

41万画素 高画質赤外線ドームカメラ *RD-3820*

41 万画素	屋内	カラー カメラ	逆光 補正	2.8~ 11mm レンズ	バリ フォーカル レンズ	フリッカ レス
------------------	----	------------	----------	---------------------	--------------------	------------

取扱説明書 INSTRUCTION



取扱上の注意

設置前にこの取扱説明書をよく読み、操作手順をご確認下さい。

1. 天井に取り付ける際には、カメラの重さを十分考慮し設置して下さい。
故障の原因となりますので、カメラを落としたり、強い衝撃や振動を与えないで下さい。
2. テレビ・無線機・磁石・電機モーター・変圧器・スピーカーなどの電磁波のある場所へのカメラの設置は避けて下さい。
これらの装置から発生する電磁波がビデオ映像を歪める恐れがあります。
3. カメラ本体から高熱及び煙が発生した場合には、即座に使用を停止し購入先へお問い合わせ下さい。
4. 人体に危険を及ぼす恐れがある為、カメラ本体を分解しないで下さい。分解すると保証対象外となります。故障の際には、購入先へお問い合わせ下さい。
5. 使用・不使用中に関わらず、カメラを日光やその他、極端に明るい場所に向けないで下さい。
6. 濡れた手で電源コードや電源コネクタ付近を触ると感電する恐れがございますのでご注意下さい。
7. カメラをオイルやガスが発生する場所付近で使用しないで下さい。
湿気・水分・埃等で電氣的障害を引き起こす原因となりますので、カメラを屋外へ設置される場合は、カメラハウジングをご使用下さい。
8. CCD センサーの表面を直接、手で触れないで下さい。カメラ本体の汚れを落とす際には、柔らかい布を使用し軽く拭き取ってください。CCD センサー及びレンズのクリーニングには、エタノールで濡らしたレンズ用洗淨紙又は、綿棒を使用して下さい。
9. 指定された温度・湿度以上の環境下での使用はお控え下さい。

※製品仕様及び外観は予告なく変更する事があります。 予めご了承願います。

目 次

1. 製品概要	3
2. 主な仕様	3
3. 同梱物一覧	3
4. 製品仕様	4
5. 寸法図	4
6. カメラの取付方法	5

製品概要

暗闇を照らし出す赤外線 LED 内蔵の屋内用ドーム型カメラ。

月明かりすらない暗闇でも撮影することができます。

2.8mm ～ 11mm のバリフォーカルレンズを搭載しているので、
レンズ交換の必要がなく、広角～準望遠の間で撮影範囲の調節が可能です。

主な仕様

1. 1/3 インチカラー SONY Super HAD CCD 搭載
2. 高解像度 600TV ライン
3. 赤外線 LED 搭載
4. バリフォーカルレンズ搭載

同梱物一覧

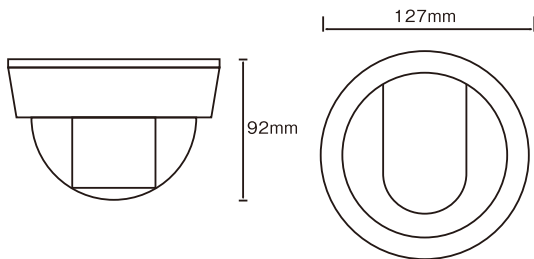
※設置の前に必ず下記の同梱物をご確認下さい。

	・カメラ本体		・取扱説明書 (本書)
	・カメラ取付 ネジ×3 アンカー×3		・電源アダプタ ・BNCP→RCAJ 変換コネクタ

製品仕様

イメージセンサー	1/3インチカラー SONY Super HAD CCD
解像度	600TV本(カラー時)/650TV本(白黒時)
画素数	41万画素
動作可能周囲温度	-10～+50度
最低照度	0Lux
重量	約300g
レンズ	f=2.8mm～11mm
外形寸法	約127(直径)×92(高)mm
電源	DC12V
消費電流	約250mA (IR照射時：約600mA)
逆光補正機能	有り
フリッカレス機能	有り

寸法図

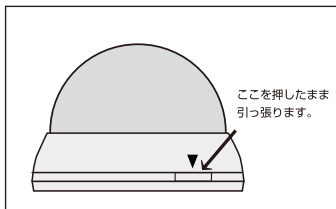


カメラの取付け方法

カメラの取付け・レンズ調整を行うにはカメラカバーを開ける必要があります。

※カバーははすれにくい仕様になっておりますので必ず際は破損しないようご注意ください。

① 本体からドームカバーをはずします。



本体側面にあるボタンを押して引っ張ります。

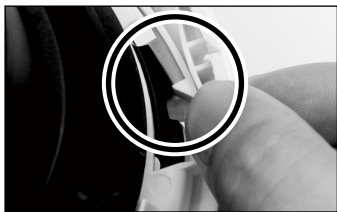


写真のようにカバーが外れます。

② 本体から取付ブラケットをはずします。



本体にあるストッパーを指で押さえ、解除した状態にします。



取付ブラケットを左に回し取ります。



写真のようにブラケットが外れます。

カメラの取付け方法

③ 設置場所にブラケットをネジ止めします。

※ ブラケットを設置する際は、カメラの向きにご注意下さい。

【CAMERA FRONT】の文字が撮影方向に向くように設置してください。



④ ブラケットに本体を取り付けます。

⑤ 撮影範囲の調整を行います。



撮影範囲の調整

撮影範囲のピント調整つまみ

撮影範囲の範囲調整つまみ

カメラをモニターに接続し、映像を見ながら撮影範囲のピントを調整します。

⑥ カメラ本体にドームカバーをつけて完成です。

